第九十七號

NAMBEI SHIMPO

30 de Julho de 1936

聖州新聖 R. Garrido Bem. Carvalho

サンパウロ市ピレーレ地
ダ・モロ三八一番
發行所 南米新報社
廣告料 一段 五〇ルミ
購讀料 年一 三〇ルミ

言論

青年界に言論の花咲け

△

およそ新興の氣運さかんなれば意氣また旺んに其の生氣は外に溢れて、自ら言論の通則である、況んや生氣渥潤として洋々たる前途の希望に生きる青年の間に於ておやだ、是れを見るは恰も露深き春の朝、麗はしく咲き競ふ花壇の美にたいする如き感がある。

△

我が在伯同胞青年の間においても近時漸く覺醒の氣運が各地に躍動し、從來の腐敗沈滯したる空氣をあきたらずと爲して、是れが清新を心に希ふて已まざるものが相踵いで出て來り『辯論大會』の催しを聞くは、洵に嬉しく末頼もしきことである。

△

勿論、斯の如きは時勢の然らしむる所ではあるが、又一には玆數年來、母國より進みたる思想を携へたる新人の來伯增加に依り舊人の『あたま』を刺戟したるが爲めだとも云へる。

△

顧ふに、俺はブラジルに來り既に幾年と貝管在伯年數の古きを鼻にかけたがる連中即ち是處に謂ふ所の『舊き人々』は多年人生の乾ける砂漠の旅を歩み續けた人だけに、あはれにも今やその思想は硬化して高遠なる理想なく信念なく、然も時勢を大觀する心の窓は慾の皮で全く塞がれ、唯過去と傳統に生きる生命の感激なき一個の形骸なりと稱するも決して過言ではない。

△

故に、彼等は、たま〳〵生命の潑溂たる而して生くるに眞劍なる新人——青年達が心奥の叫びを揚げむか内心甚だ快からず、ひたすら自己形骸中心の繩張りに動搖を來たさゞらん事に懸命である。

△

見よ、何處の馬鹿が言ひ初めしか、在伯邦人社會では演說を爲すことを稱して『演說を使ふ』又『一席使ふ』など、最も眞劍にして神聖なるべき辯論にたいして低調惡趣味のゆを浴せかけて平然たるワカラズヤを隨所に發見するではないか、彼等は其の如く思想の開拓、文化の發達には一切無理解であり無關心であるのだ。

△

去り乍ら熱き血潮の燃ゆる思ひ純なる青年が、そんな固陋な舊人達に迎合してたまつたものではない、一體全體、在伯同胞の將來は何人の双肩にかゝて居るのだ、今日の青年が大に元氣を出して青年時代は青年時代らしく、日本男兒は日本男兒らしくシッカリして臭れてこそ初めて大和民族の海外發展、同胞の將來は輝かしいのだ。

△

然らば、君達青年が肉體的にも精神的にも自らの向上發達を期する事は則ち日本民族の發展の爲めであり其れを誰れに遠慮があらう何を憚るの要があらう、若し夫れ、今の青年が、彼のアタマ叩けば十七世紀の音ぞ聞ゆる舊人の鼻息を窺ふて妙にいぢけ若いのか年喰つて居るのか、又活きて居るのか死んで居るのか一向見境がつかぬまでに小さくフイカケイトするやうでは君達の人生は芳香を放たざる花壇の如しだ。

△

而して青年間に辯論熱が燃に勃興するはスポーツの發達と兩輪相俟ち常に各自を向上せしめる所以で、同時に我が同胞社會の無味乾燥なる砂漠に大きなオシアスとなつて、起死回生の生氣を與ふるものである。

△

スポーツと辯論の發達とは文武兩道のそれのごとく孰れを以て先きとすべきにあらざれども、過去十年我が在伯同胞青年の間に於ては母國スポーツ熱の影響を受けて、一般青年のスポーツに對する關心は相當深きものであるが、飜つて精神的方面の修養と用惹如何と看ればスポーツ熱の高きに比して甚だしき遜色を思はせ、寂寥を禁じ得ない、素より吾人は、現代の運動競技を見て

その走る事に於ては競馬用の馬の速さに及ばず

その體力に於てはブーロや牛の力にも及ばず

その飛び上ることにおいては自分のからだの幾千倍も飛び上る蚤やバッタの跳躍にも及ばず

などとヒネクれた野暮を言ふものではないが、スポーツ〳〵云つても競技者がいたづらに單なる勝敗に拘泥して肝腎な『スポーツマンシップ』を閑却し競技をもつて一種の賭博行爲と同樣に見る陋劣は、世界中何處のスポーツ界にも陷り易き弊であるが、一とたび斯うゆふ弊に墮ちては最早や文明人のスポーツでは有り得ず、如上牛馬や蚤の類に比較對照されても、何んと一言辯解の辭もあるまい。

△

乃ち、こゝに體育と共に內的方面の開拓修養が是非とも必要であり、而して斷えざる內的方面開拓のたまものが、生氣潑溂たる言論であり、即ち辯論はその花である。

實に時代は一世を壓する底の大雄辯家の出現を待望して居る、而して我等の祖國には昭和維新の聲が叫ばれ、思想の動嵐は熱湯のごとく湧き返り、敢治に外交に經濟にあらゆる社會あらゆる階級の醜穢固陋は亡び是に醒めざる舊人は片つ端から葬られんとしてゐる、此秋此際、國民海外發展の第一線に起てる在伯同胞の將來を負擔する多望なる青年達が斷然是に目醒め我が本有の理想を明にして使命の重大なるを自覺し、以て同胞社會の現情を考察し、將來を凝視する所に期せずして美しい言論の花が咲くのだ、之れを想ふだに香が胸は躍る。

蓋し、わが胸奥の琴線に觸れて鳴りひゞくものは憂國の誠か慨世の至情か、遠く三千年の血は燃えて火を吐くの熱辯、以て現前に跋扈跳梁する同胞社會の頑迷無自覺、我利、猶太思想等の一切を焼き盡さずんば已まざる男兒の意氣こそ我が在伯同胞すべての青年に心から望み冀ふ所である。

そうだ、そうだ大に元氣を出すんだ何人に憚るの要はない雄々しく咲け言論の花麗しく咲き競へ青年言論界の花壇。

東麒麟 鳳 酒 GOTO & CIA

いつ迄輸入に仰ぐか我國民必需の棉花

外國の爲に死命を制せらる自給自足は夢に非ず

【東京特信】我が國昨年度の棉花輸入額は實に七億一千五百万圓の驚くべき巨額に上り毎日平均約二百万圓の國民の膏血が外國へ流れ出して居るのである、我々は斯の如き巨額の血稅を外國に支拂つて居るに拘はらず、一昨年より日本品に壓迫を加へて居るのだ、それでも國民は平氣の平左であり得るのか、論者或は曰く棉花の輸入は非常なる巨額に達するが少しも懸念するに足らない、何んとなれば棉花は棉布となつて、

輸出 せらる、からであると、然しながら其內容を檢討すれば輸入棉花の約四割は全く內地用に消費せられて居るは統計を見れば一目瞭然である。

昭和八年度における輸入額は六億千九百五十万圓で線製品の輸出は四億六千三百万圓差引一億五千六百五十万圓は入超といふことになつて居り、昭和九年度ほ輸入七億五千四百九十万圓で輸出五億九千二百五十万圓也で差引一億六千二百四十万圓は入超である。

之れを輸出製品の値段と比較對照すれば輸入品の六割は輸出向に當てられ、四割は內地において消費されてゐることが明かである、昨年も殆んど同樣の割合であつた、即ち棉花及綿糸は

標然 たる外なし棉花の自給自足も石油及綿羊業と同樣、國策並に國民經濟上絕對必要なりとする聲が最近各方面に叫ばれて來たのは喜ばしいことである毎年七億一千五百万圓の輸入驅逐、十年間に七十一億五千万圓の大金が日鮮人の手に落ちる！、快は快なりと雖もそれは空想に非らずや、我國においては棉花の栽培は過去の夢となりその產額僅に七百噸に過ぎず日本の何處で八十万余噸の繰綿を拾ひ得るかと、嘲笑する者があるかも知れぬが、焉んぞ知らん、棉花の自給自足は羊毛のそれよりも容易なのである、其の巨額なるに驚いてはいけない、羊毛の自給自足には生物たる綿羊を相手にするから事少しく面倒であるが、棉花の栽培にはその栽培に適した廣大なる土地の有無を調査すればその成否が直ちに判明する、滿洲國と密せつなる關係を有する今日においても尙自給自足が空想であるか或は實現可能であるかを判定するには特別の智識を要しないのである。

わが國民の必需品で且つ國防上にも必要欠くべからざるにも拘はらず、悉く之を海外に仰ぎ全く外國のために死命を制せらるゝに至つては

憮然 たる外なし棉花の自給自足は石油及綿羊業と同樣、國策並に國民經濟上絕對必要なりとする聲が最近各方面に叫ばれて來たのは喜ばしいことである毎年七億一千五百万圓の輸入驅逐、十年間に七十一億五千万圓の大金が日鮮人の手に落ちる！、快は快なりと雖もそれは空想に非らずや、我國においては棉花の栽培は過去の夢となりその產額僅に七百噸に過ぎず日本の何處で八十万余噸の繰綿を拾ひ得るかと、嘲笑する者があるかも知れぬが、焉んぞ知らん、棉花の自給自足は羊毛のそれよりも容易なのである、其の巨額なるに驚いてはいけない、羊毛の自給自足には生物たる綿羊を相手にするから事少しく面倒であるが、棉花の栽培にはその栽培に適した廣大なる土地の有無を調査すればその成否が直ちに判明する、滿洲國と密せつなる關係を有する今日においても尙自給自足が空想であるか或は實現可能であるかを判定するには特別の智識を要しないのである。

因に我國における棉花栽培の

起原 は相當古い歷史を有し桓武天皇時代と記されて居るが、栽培の盛大に赴いたのは德川時代であつて、明治十六年頃には栽培面積十万町歩實棉一億斤に達したのであるが、間もなく米綿及印度綿の壓倒する所となり殆んど絕滅に瀕し僅に七百噸の收穫がその形見として殘つて居るに過ぎない、棉作の不振に陷つた原因は云ふ迄もなく、わが國の地積狹少、農業組織の關係などより輸入棉花にたいして、從價五分の保護關稅をもつてして尙且つ外國棉との競爭に堪へ得なかつた故である、又わが國棉花は反當りの收穫量においてはエヂプトに匹敵するが纖維短大、撚出數少く

紡績 に適せざることが衰氣を來した主因である、是れがために政府は從來の政策を改め明治二十九年以來輸入棉花の關稅を撤廢したゝめ、內地の栽培は殆んど絕滅したのであるが、他方政府は朝鮮棉花の栽培に努力を拂ひ以て今日に至つた

鬱々たる異論百出の犧牲コータ問題

優良カフエ生產地帶だけを偏重するは不公平極まると

農業協會決議

【カフエーフイノ地帶のみに適用されんとする本月一日發表せられたる新輸送法は一般農業者に對して公平を欠けるものにつき本會は斷然反對す』

アララクアラ

農業大會決議

『カフエーフイノを生產する地方にのみ重きを置く犧牲コータ免除法は、やがてカフエー市價を下落せしむるものにつき贊成の意を表する能はず』

ピラジユイ地方

耕主の輿論

【ピラジユイ發】當地方のカフエー耕地經營の費用は他の地方よりも大きいから三割犧牲コータを强制するのは苛酷である、之れは單に當ピラジユイのみでなくノロエステ一帶は概して他の線よりも耕地經營費が大きい上、カフエーの品質を改良せむとして拂ふ努力は經濟的にも容易ではないが全ノロエステの珈琲生產者は苦境の裡にも歎々として居る、然もその產額は量において多きを誇るけれども生產費改良費の支出が重いから差引き利益する所は僅少なものである、然るにたゞ優良品を生產せずこの理由から犧牲コータ免除の意を表する能はず

特權 から除外されて居るが、爲めにノロエステの受くる經濟的打擊は相當深刻なものがあらうと想像せられる。

古きカフエー農場地帶がヨリ僅少なるカフエー量を產出する反面には生產費の點においてヨリ利するところがあるとせば結局同樣の理由に因りノロエステ地方の農業者のデスペーザに比して著しくその費用が少ないことは當然の事であるにも拘らず、斯のごとき地方のみが優良品の生產を理由として、犧牲コータ免除の特てんに浴するは不當である。

彼等は自らの努力苦心により優良品を生產し得るものにあらずして、天然に惠まれたる氣候風土の然らしむるものである。

之れに反して當地を初めノロエステ全線にわたつて斯かる

天與 の恩寵に浴することが薄いので、どんなに骨折つて見ても又如何に犧牲を拂ひ品質の改善に苦心しても、到底絕對優良品を生產することは不可能なる實情にある、それだのに當局では我々に犧牲コータを强制して他において之れを免除せむとするは公平な制度と言ふことは出來ぬ、此点は充分諒解をして貰ひたいがため夫々其筋へ陳情して屠る次第である。

なぞの海？神秘の湖？死海に無盡の富

科學は其神祕を暴く

……食塩の山一年產額廿億噸……

ユダヤ人問題が國際的話題の中心となつてゐる折柄ユダヤ人とは因緣深い死海の底に横たわる天然富源の探究が最近の流行となり、續々發表せられる報告を見て今更の如く世界は驚異の目を見張つてゐるが、その探査研究が聖なる科學の研究に止まらず今や進んで產業化されたとして、色々な新事業が勃興せんとしてゐる際、愛に又最も耳新らしい事實に面して益々世界を驚かしめてゐる。

そも〳〵死海に抱かる、自然の富を產業方面に利用せむと企圖、特にその有含せる物質の利用が世界の學者間に廣く知られて研究欲をそゝり初めたるは今より五十年前のことであり、恰も化學界が海水より元素プローム（臭素）を發見せる時に一致するが、實際に人が眞劍に研究に入れるは、つい最頃からの事であり近き將來には死海から採取きれるプロームが世界到る處の市場に進出して同類を壓倒するであらうが、死海の深度百米突でその一リットルの水に八瓦の臭化マグネシウムを含有すると聞いては何人も驚のやうな此の事實に一驚を喫するであらうが而も有要なる天產は是れに止まらず、鹽化カリウムなど其の量は無盡である。今日專門家の概算によれば死海に含有する臭素の總額は無慮八億噸と計上せられ、この採取操作は主として有名なヨルダン河に於て行はれ、年產一万噸と稱せられてゐるが、其の他食鹽の產額は恐らく二十億の大量に及ぶだらうと云はれる。

死海の北岸における廣大なる底地には常に海水が滿さて居り、其處では沈積或ひは蒸發等の化學過程を經て余り巨額なる生產費を要することなくして、多量の食鹽及び鹽化カリを容易に採取し得られる。今假に死海の水がその附近に散在する凹地に流入するものと想像せば、恐らくそこには北極氷山を見る如き美しい鹽岩の積堆を見るであらう、現に南岸では往々にして高き三十米突余に達する壊岩の山を發見することがあり附近の住民はピカレッタを以つてそれより鹽を掘り採るは珍らしいことでない

限りなき大空に向つて斯の如く鹽岩の山が年々に成長して一偉觀を爲すは、一に天候の乾燥に因るであらうが、海面に白くかゞやく無數の鹽岩を望むとき、それが幾千百年の歷史を物語るものの如く、全く觀るものをして恍惚たらしめるものである。

塩分の源は

シリヤ砂漠

死海の此の如く豐富なる鹽分の源は實にシリヤ砂漠から死海に流る、ヨルダン河であり、シリヤ砂漠には之れらの鹽化物が同地の特產物たる一種の軟草に附着して砂中に深く潛んでゐる。死海では鹽化物の外に魚類の群は山をなして世界でも漁類の豐富なる事は第一と云はれ、將來之れに依りて漁油工業は盛んに行はるゝものと見られてゐる。

今日まで死海天產開發事業が遲々として進まざるは水量の不足交通の不便等に由

背任の罪で軍法會議

待命の上村中將

【東京發】陸軍省は工廠長として最近待命仰せ付けられた陸軍中將上村東彥及び工廠技師西山文雄を背任罪として軍法會議に廻附したる旨公表した。

上村中將は在任中に御用商人より二万五千圓を收賄した者で、今回の叛亂事件には何等關係はないとのことである。

陸軍當局は叛亂事件判決の反動を極度に警戒し、最高軍法會議の判決は日曜日既に決定してゐたものであるが、火曜日の午前二時に至り漸く公表を見たもので新聞紙は右判決に對する號外の發行を封ぜられ、朝刊に掲載されたもので被告を收容中の澁谷刑務所は嚴重に警戒されてゐるが判決の五日以內には銃殺されるであらう。

ポ首相こそは汚い鼠だ

ジョ翁正面毒舌

【ロンドン發】伊エ戰爭の對伊國際經濟制裁はイギリスの膜が折れイーデン外相が口を切つて遂に聯盟は制裁取消しを決議し黑人帝土を救ふ國家は總て解消したが時局に向つて極度に憤慨した自由黨の前主相ロイドジョーヂ翁はこの軟弱外交は『文明先進國の耻辱である』と斷じて『ポールドウヰン首相の如き我々の所謂汚ない鼠にも等しい人物としてこの際深く引責辭職すべきだ』と公開の席上で演說し翁の毒舌は君子國イギリスで問題を惹起して居る

義務教育延長

【東京發】文部省では文相官邸にて首腦部會議を開き義務教育年限延長問題につき協議の末之れが實現を期するに意見の一致を見た

對支武器賣込

【ベルリン發】日本大使館では最近獨支兩國間に武器賣込みの協定說に關し外務省に眞否をたしかめたが外務省では右は國防省及び經濟省で締結し何等政治的意味はないと回答し その內容に至りては更に判明せず日本大使館ではこれを不滿足とし近く再び外務省を相手に交渉を進めると

○リオプレ

農業協會決議

『カフエーフイノ地帶のみに適用されんとする本月一日發表せられたる新輸

CASA TOZAN LTDA.
COMMISSARIOS
Phone : 2105 e 2106 - Endereço Teleg. "TOZAN"
Praca Maua, 25 - Caixa Postal, 911
SANTOS

珈琲コミッサリオ
カーザ東山

東山銀行部
伯貨定期預金
一ケ年 六歩

サンパウロ事務所
ルア・フロレンシオ・デ・アブレウ七四ーA
郵函五二八 サンパウロ

切り取つて手紙の表にはられたし

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

◆鄕里送金
新令と基き御申込順に從ひ申請の上許可を得て取扱可申、許可遲延の節は暫らく御猶豫御願可申哉も不計候
送金は一切無手數料にて、御指圖通り取計可申上候

◆日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金として、送金方前項に準じ取扱可申候
定期預金利息は現在年三分三厘の割
當行各店發行圓貨、其他の預金證書特別當座預金等は、期日成行最高相場にて買取、伯貨御支拂可申上候

◆伯貨預金
定期預金 六ケ月以上利率當分 年三分五厘の割
外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱可申上候

昭和十年四月

横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

説園

廣田内閣は何時迄續く

強度の議會恐怖非々常時型

昨今イギリス政界を賑はしてゐるトーマス植民相の辭職問題によつて明白にされた所であるが　イギリスの豫算は發表前五日乃至一週間に至り漸く閣議に提出され　しかも閣員は何人と雖もメモにより書取る自由さへも許されぬ程の秘密厳守振りである

◇

此度のトーマス植民大臣の辭職原因は氏が豫算を漏洩したことにあるが　之れは寛に司法問題となりイギリス政界の裏面が遺憾なく暴露された　而して此勞働者出身の大臣も議會政治家にごしては遂に金錢問題で節操を冒瀆したことが明となつたわけであるが　兎に角イギリス内閣の綱紀厳肅さは尚以て見るに足るものがある

◇

しかるに廣田内閣の政治觀に至つては人氣取りを以て終始するもの、如く新聞宣傳に主力を注ぐ一方　議會を憚ることは太しい　政黨の不信無力の現況を知るものに取つて其の恐怖振りが余りにも度を失してゐたことにより　その政治認識に大なる疑問を抱かるゝに至つた　即ち世界各國は例外なく其能率政治を發揮せん爲めに議會政治の『議論倒れ』を認識してゐることは厳然たる事實である

◇

今の内閣は政黨内閣に劣らざる綱紀弛緩と不統一を示した一方　議會政治偏重を明示して完全に非常時政治の動向に逆行してゐることを知らしめた　かくて首相その人の愛好を表徴したチューリップ内閣で　非常時型に非ざることを如實に語つてゐる　而して彼の輕薄なる政治認識が財政難局北支風雲等々の施風裡にケシ飛むで了ふものと想はれる　恐らく近き將來に

◇

斯の如きは實に廣田内閣の末期症狀に不可分の説明ものである　今や政界異變は選擧より來らず政治戰線の擴大せることは世界共通の現象たる一事を驚と識るべきである

内閣自身でも自らの行衝が皆目不明とあるは正に憤慨を下すものと言ひ得る　而して從來の政界消息通と云はる、灰色の存在も非常時政界の打診に生色を失つてゐること笑止千万であるが

治安維持法違反の時効は十年で犯罪後十年を經過すれば時効になつてしまふことになつてゐる。日本共産黨の巨頭連の中にも保釋出所中逃走して、ロシヤに潛入した者又は我が國内に潛入して遂に姿を沒しやがて十年の時効を經過しやうとする者が數名あるので、それ等の者に對しては東京刑事地方裁判長係りで時効中絶の爲『被告のゐない裁判』を開いて判決を言ひ渡すことになつてゐる。これ等の被告は嘗てマルキシズムのはなやかなりし時代に何れも黨の幹部として暗躍したもので、或は赤露に潛入し或ひは、轉向し、或ひは脱落した、彼等の經歴はそのまゝ、我が國に於ける共産主義の勃興時代から沒落全滅の今日に至るまでの活きた歴史である

地下に潛つて數年
被告無き裁判の主
共産黨運動で轉向保釋中に
行方を晦ました一派

水野成夫と解黨派運動

水野は東京帝大出身で學生時代から新人會のメンバーとして學内赤化に身を投じ卒業後直ちに日本共産黨に入つた。佐野や鍋山のやうな花々しい鬪爭經歴は持たぬが地味な黒幕として黨内に重きをなし中央委員の重要な地位を占めてゐた

三、一五事件で檢擧された者は　獄中において國際共産主義運動の誤謬を自覺し、我が國に於ては共産主義運動も亦天皇中心主義を以てしなければならぬと稱へ、コミンテルンの鎖を斷つと叫んで河合悅三、村尾薩夫門屋博等二十余名と共に日本共産黨解黨派なる一派を結成して當局に上申書を提出して保釋を許された、彼等はまさに今日の轉向者の先驅をなすものだが、當時はマルキシズムは冷やかなり頃なので同志から裏切り者と罵られたのみならず獄外の勞働者からも卑怯者として相手にされず一般ジャーナリズムの上でもマルキシズム否定の彼等の新意見は全然受容れられず、新黨結成どころか鼻も引つかけられぬ始末で、散々な目に遭つた。今日と思ひ合せると隔世の感がある。彼等はこゝに於て再び動搖し『解黨派は轉向でしたのではない、當局を欺いて出獄の方便としたのだ』などと、稱するやうになつたが、そうなると當局からも保釋を取消されることになるので、散り〳〵に逃走したのである

河合悅三（三八）

京都帝大を出て日本共産黨信越オルグとなり新潟長野兩地方の赤化運動の指導者として狂奔した男だ。三、一五の總檢擧によつて一時潰滅した日本共産黨再建の中心人物であるが、それも四、一六で、き潰され彼も昭和四年八月（四、一四から四ヶ月の後）下谷黒門町で逮捕され、市ヶ谷刑務所に收容中に轉向し水野成夫と共に解黨派を結成して保釋されたが、前逃の通り誰からも相手にされず嘲笑に居たまらず水野同樣、公判の呼出にも應ぜず地下に潛つて遂に姿を現はさずに今日に至つてゐる。

伊藤政之助（三九）

伊藤は水野や河合のやうな大學出のインテリではなく、根つからの勞働者印刷職工だ。勞働者らしい線の太さとねばり强さをもつて黨内に重きをなし全國評議會（全協の前身）に屬し出版勞働組合の指導者だつた。露國に渡つてグート、ベー（東洋勤勞者共産黨大學）を卒業して押しも押されもせぬ共産主義者としてコミンターン首腦部の信頼厚く昭和三年秋。その春三、一五によつて潰滅せる日本の黨の再建の使命を帶びて秘かに歸朝したが翌四年夏逮捕された。刑務所に收容中水野、河合門屋等の解黨派に贊成して轉向保釋となり川崎市の伯父のところに引とられてゐる中一度轉向した政治意志もぐらついて伯父の（金四百圓）をかい帶して逃走した多分ロシヤに潛入する積りだつたと思はれるが、一度びコミンターンに反旗を飜した解黨派の彼はロシヤに潛入することが出來なかつたのでまた舞ひ戻つてゐるものは爆擊機であり以上七ヶ國が近き將來に於て五千の爆擊機を有する事となつて其の大部分の積載力は各一噸乃至それ以上の爆だんを積み得る事である言ひ換へれば驚くべき火藥殺人劑五千噸を積み込んで交戰國首府の人口二千万人の頭上に何時でも投下し得る事である

ベタイン元帥は告白して曰く『彼の大戰中百十二回の空襲を實行したがそれに使用したる飛行船は百十九で飛行機は四百四十一機であつた　そうして獨逸の空軍は英國の空より約三百噸の爆藥を投下した　それが爲に英國では四千九百五十一人と言ふ死傷者を出した外に甚大なる損害を與へたと』（つゞく）

來るべき戰爭は如何行はる、（三）

英國に次で危險に曝されてゐるのは獨逸であると一般から見られてゐる何となれば其の大工業都市の多くが佛國及びチエツコスロヴアキヤにせつ近してゐるからである　獨逸は其の五十三都市に一千七百万の人口を有し其の首府ベルリンはチエツコスロヴアキヤ國境より三十分にして達し佛國境よりは一時間二十七分にて到達し英國の最も近き地点より二時間と三十分にして達し得る事になつてゐる佛蘭西は僅か十七都市に九百万の人口を有し其の首府パリーには五百万の市民が蜜集し獨逸よりは僅かに五十分にして達し得る獨逸航空機は十三分にしてプラガに達する事が出來るチエツコスロヴアキヤ或はロシヤの飛行機はチエツコスロヴアキヤの上空を通過して十八分にしてドレスデンに到達する　ロシヤの航空機はポロニヤを運ばつゝルーマニヤとチエツコスロヴアキヤを經て獨逸國境に飛び得る軍事協定が其等の國々とむすび二時間にしてプラガ市に至り更に其處を獨逸に飛ぶ出發點としたる大都市ミランツーリン　パヴヲは何れも獨逸より三十分にして達し得る總ての首府の中でローマとモスコーは來るべき戰爭に際して比較的安全地帶と見られてゐる何となれば其敵對國よりの距離が余り遠過ぎるからである　現在に於ては如何なる爆擊機が存在し將來の爲めに建設されつゝあるか今日迄に存在するものと或は建設されつゝあるものは佛蘭西に於て四百機は第一線に立つものである

現在最も熱心に研究されてゐるのは五百万の市民が伊國北部の大都市ミランに在りロシヤは二千二百機ポロニヤは七百機チエツコスロヴアキヤは五百機であるが是等は第一線に立に飛行機であるからそれに附隨する所謂豫備機として少くとも三機づゝお計上し得る現に歐洲大戰終に於て獨逸は其の當時僅かに三千機を有したるのみにも拘はらず聯合各國に劇團したる飛行樣の數は實に一万八千機であつた所謂ベルサイユ條約の如く豫備機を算入すれば佛獨英の各國は何れも六千機以上の計算となる　して見ればロシヤは二千百空軍は英國の空より約三百噸の爆藥を投下した　それが爲に英國では四千九百五十一人と言ふ死傷者を出した外に甚大なる損害を與へたと』（つゞく）

南米案内

申し込は總て前金に限る
四行一回一ミル五百レース

土地建築會社の外交員として活動的人物數名入用
聖市タマンダレー
三四六番　進藤

買度
タイプライター中古品一臺求めたし
聖市郵函一二四三番

買度
當方廿七歳聖市郊外自作農業在伯十年靜岡縣人
聖市郵函三五九四番

求妻
日本のレコード流行歌純和樂物御不用品讓り受け度し　聖市タパチンゲーラ　浪花旅館内

告示

七月一日以降當館宛屆書及願書宛名ヲ左記ノ通リ記載セラレタシ

昭和十一年七月一日

在サンパウロ帝國總領事館
リベロンプレート分館
記

在リベロンプレート
副領事　齊藤武雄殿

急募

文撰に經驗ある者至急求む—
希望者は履歴書を送られたし

七月三十日
聖市　南米新報社

Ao MOVELHEIRO

A Maior e Mais Antiga no Genero

新古品賣買

タイプライター　ラジオ、金庫　金錢出納機陶器　クリスタール類
聖市ルアーキンチノ、ボカイウバ二九A

毎週木曜日午前十時半締切
"Panair"
Rua S. Bento 24-A
S. Paulo

◉日本行飛行便

求買
聖市郵函三四六番

今田
北大醫學士
聖市リンス市
電話一四三
郵函二〇三
毎週木曜日カフエーランヂヤへ出張

診察　午前九時ヨリ
時間　午後五時マデ

今田求

ホテル伊勢屋
館主　吉安庄造
ノロエステ線カフエーランヂヤ町

大阪屋洋服店
邦人のスタイルにシツクリ合ふ技術体位
Rua Butantan, 58
Pinheiros - S. Paulo

氣持の良いホテル
福山旅館

小川武夫
ノロエステ線リンス市
本館　ルイスガマ街二三
分館　同　二五
△病人のお室は特に別にしてあります

今田醫院向角より三ゲン目
元カンピーナス眼科醫
ドトール　モアシール・クーニヤ
ドトール　ロンゴ共營病院サンタカーザ
（皆五十メートル以内）

親切叮嚀
清潔　御旅館

相原
ノロエステ線リンス市
オスピタール街
（眺望よく最も靜か！）

齒科古澤基
聖市バロンデゾブラット街三一A
電話二一二四五九

岡崎藥房
マリリア市
郵函一五九

健康の鍵はファルマシヤ『ニツポン』から

亀井寫眞館
ブロミツソン

齒科醫院
寶臣衛
アラサツーバ市
郵函二〇八

神頭喜代治
バザール　ニツポン
雜貨專門商
マリリア市
郵函二九三

岡崎廷治
農產物仲買
ベーラクルス町
電話七三

富士屋
聖市バロンデゾブラット街二十七番
電話二一七四〇一
（新中央市場前）
靜岡縣人會指定御旅館
諸手續一式御世話致します
各問屋町に最も近き便利の場所

Pharmacia Tabatinguera
Rua Tabatinguera, No. 2
Telephone 2-6753 - S. PAULO
調劑正確　親切叮嚀
セキドメ　鑑
フウイモカルデエオ
喘息の特効藥
ブロンキトール

タパチンゲーラ藥局

壯丁に越中
兵營から報恩

さきに北滿警備出動の大命を奉じて南都をあとに勇躍任地に赴いた○○部隊の新井昭平二等兵の郷黨に對する美談は、今回徴兵官脇坂大佐の耳に入り、一般壯丁に對して推賞せられた。新井二等兵は埼玉縣入間郡富岡村の出身であるが、今回の渡滿に當り、郷里富岡村の盛大なる歡送會に出席郷黨の先ばいからいろ〳〵と激勵され、且つ多大の歡送にせつし、感激のあまり何かな報恩の一端を表はしたいと

念願してゐたるところ、たま〳〵ほん年の徴兵檢査で壯丁は全部越中褌を使用すると聞き、丁度聯隊の酒保で販賣してゐるのを幸ひ、毎日五ホン十ホンと買ひため總數六十ボンを取り纏め、村長さん宛に『どうかこれで腹をしつかり締めて受檢するやうに』と云つて、村内の壯丁全部に寄贈した。新井君のこの精神的美擧にすつかり感激した一同は、檢査に當り、一段と緊張味を帶び、一擧一動誠にキビ〳〵と模範的であつたのみか、適齢未滿現役志願や籤外志願者等多數を出したといふ

◉小生旅行中
小生チヨイとバウリスタ方面へ出かけ申し候
七月廿七日
新報社　南舟生

憐れ惜別の夫人

【東京發】相澤中佐の死刑は七月三日朝東京に於て執行を終り三日午後零時四分陸軍省より左の如く發表さる、

去六月卅日死刑の判決確定を見たる元歩兵中佐相澤三郎は本三日其の刑を執行されたり

死刑後の相澤中佐は直ちに火葬に附せられ、遺骸は警官の護衛裡に家人及び友人二十八名付添ひ自邸に歸つたが葬儀執行は禁ぜられた尚死刑執行に際し司令部は家人及び友人に告別を許可したが相澤夫人は最後の瞬間まで名殘を惜しんだ

米國に於ける『日探』事件

【ロスアンゼルス發】所謂日探事件として大ゲサに吹聽されつゝある帝國海軍少佐宮崎俊男氏（現海軍大學教官）が二年前スタンフオード大學に在學中ハリー、トムソンなる米人を雇ひ入れてアメリカ海軍の機密を探査したといふ怪事件は當地における聯邦裁判所の公判に附せられてゐるが、トムソンは元アメリカ海軍の倉庫番であつた關係上自由に硫泊軍艦に出入して宮崎少佐に

情報を供給し少佐は毎月規定の給料をトムソンに拂つてゐたとて一九三四年十一月二十六日『タニイ』なる變名で書いた信書と稱するものが証據として法ていに現れた　トムソンの行動は以前同室に起臥したといふセントルイス出身のウイリアム、タイン（十八歳）なるものが逐一知つてゐたとて原告政府側の証人としてトムソンに不利な証言を試みたる由

銃聲を耳にして死するは本懷

【東京發】昨年八月十二日永田軍務局長を斬殺した陸軍中佐相澤三郎（四七）は最高軍法會議にて死刑を宣告せられ本月三日軍法により銃殺刑に附せられたが死刑執行直前中佐は辯護人に對し心境を洩らして曰く

軍人として銃聲を耳に死すは本懷である、肉体は亡びるとも靈は亡びず七生は愚か八度生れて報ゆると言ひつゝ、從容と刑の執行を受けた趣であるが、千九百八年の軍法制以來將校にして銃刑處分を受けたのは相澤中佐を以て嚆矢とする尚現軍部は滿軍のために固く決意し近い將來には單に司法上の問題のみではなく幹部將校級にも斷乎たる處分に及ぶであらうと傳へられてゐる。

チリ國からも經濟使節派遣

【サンチヤゴ發】チリー政府當局は日智兩國間の貿易を促進せしめむがために先きに日本へ商務官を派遣したが、更に近く實業界各方面の有力筋を以て使節團を組織せしめて日本へ派遣すること、した

中條百合子に懲役二年判決

【東京發】プロ作家中條百合子（三八）に係る治安維持法違反事件は東京地方裁判所で審理中で二十九日午前十一時懲役二年、四個年の執行猶豫（求刑は四年）の寛大なる判決言渡しがあつた　女史はリンチ共産黨中央委員長宮本憲次の援助者であつたが結婚して黨の外郭團體に屬してプロ文化運動に活動したが黨員となつて居らず、轉向を認められたものである

元鐵道大臣の小川平吉公判

【東京發】元鐵道大臣小川平吉氏以下十名に係る私鐵疑獄事件の控訴公判は去る廿七日午后一時半より開かれ最後の審理を行ひ角岡辯護士は滿洲事變直後の秘話を語り、小川氏は滿洲國建設のかくれたる功勞者であると述べ人格者は必ず最後の勝利者であるとむすんで辯論を終り、日高裁判長はこれにて結審する旨を告げて午后四時閉ていした、判決日は追つて指定される筈であるが有罪か無罪かこれに依つて確定するわけである

陸軍側の十氏が出所して更生へ

五・一五事件回顧録

六月一日刑期を終へて

刑期を了へて六月一日出獄した陸軍側十君はそれ〴〵家郷に歸つた、新しい希望と使命とを抱いて事件後既に四年余りの歳月が流れてゐるが、然し人々はこの歴史的な事件を忘れてゐる者はあるまい、我々はたゞ、今この歴史的な事件の人々の後姿を見送るに際し、彼等の決行した行爲を顧みることにしやう

◇

五月十三日、茨城縣土浦町の料亭山水閣に於て海軍側の古賀中尉民間側の後藤圓彦氏等が會合していよいよ同月十五日午后五時半から同七時にかけて決行することにし

一、本隊は之を四組に分け第一段に於て一組は首相官邸、二組は牧野内府邸三組は政友會本部四組は三菱銀行をそれ〴〵襲撃し、第二段に於て、一、二、三組は警視廳を襲撃して警官隊と決戰し、然る後東京憲兵隊本部に自首し、四組は第一段決行後直ちに東京憲兵隊本部に自首すること

◇

二、人の配置は一組に黒岩三上山岸の海軍側と後藤野村の陸軍側二名は同裏門組と定め途中の圓タク内で表門組は、黒岩から、裏門組は山岸から拳銃、短刀、手榴だん等の武器を與へられ、夕闇迫る永田町首相官邸へ侵入し三上は警衛の村田巡査部長に對し首相へ面會を求め、これと同時に後藤候補生は日野巡査に向つて第一發の拳銃を放つた。

◇

次いでドヤ〴〵と侵入し板戸を破つて日本間へ闖入し一方裏門組は約三分程おくれて篠原候補生は日本間玄關前に立つて外部の警戒に當り他の一同は日本間に侵入し、こゝに表門組、裏門組、相合して首相の所在を探したが容易にみつからず、焦燥を感じた三上海軍中尉は居合せた田中巡査に向ひ

『首相の居所を云へ』

と拳銃を擬しつゝ、迫つたが同巡査が頑として應じないのでがんと一發、同巡査の胸もとに日本間食堂にゐる犬養首相を發見した。

◇

三上は發見と共にその顚部に向けて拳銃の引金を引いたが切れてゐた、め發射せず、狼狽して持つた實だん一發をこめやうとすると犬養首相は

『まア待て、話せば判る、あつちへ行こう』

と落ちつき拂つて立つた。

◇

一同はそれに續いて十五疊の客間に至り、山岸、村山（海軍）後藤、石關、八木、野村等は首相の廻りを

『國体館建設趣旨書』を發表し其の達成賛同を求めた抑も舊議事堂は憲法發布後第一議會より長れ多くも、明治天皇を始め奉り大正天皇、今上天皇の三陛下親臨あらせられ、加ふるに明治維新後の元勳功臣悉く出入し、明治、大正、昭和を通じ國民の代表此處に參加して國政を議せし所謂躍進日本唯一の聖地たるは茲に多言を要せざる所なり。然るに今や特別議會を最後として新議事堂に移り長く天皇陛下の玉座ある舊議事堂を取壞し遞信省を此處に建設移廳せんとする議ありは實に尊皇愛國の精神に背馳するものと云ふべし。

苟くも、天皇陛下の御駐輦或は御小憩あらせられた地は、之にシメ繩を張り、其建物は鄭重に之を保存し拜禮を缺かざるを例とすると共に、我等臣民の尊皇愛國の精神を永久に繼承徹底しめ以て長も神武天皇大詔たる『兼六合開都掩八紘而爲宇』の大理想大精神を奉願翼賛し以て我が皇國永遠の興隆發展に資せんとす。ねがはくば汗湖諸賢の御賛同と御後援あらんことを。

省移廳地は他に之を求め皇紀二千六百年紀念事業として國風會建議の國体殿堂を此處に建設し一般國民をして悠久無限なる皇國の雄姿を膽仰体得せしめ能國体明徴の本據たらしめると共に、我等臣民の尊皇愛國の精神を永久に繼承徹底しめ以て長も神武天皇大詔たる『兼六合開都掩八紘而爲宇』の大理想大精神を奉願翼賛し以て我が皇國永遠の興隆發展に資せんとす。ねがはくば汗湖諸賢の御賛同と御後援あらんことを。

スバラしい發明　飛ぶ戰車

アメリカで發明

ニューヨークのウオルタークリステーといふ六十九歳になる老技師は戰車の權威として米國に知られてゐるが氏は最近空に飛ぶ素晴らしい戰車を發明し各方面にセンセーションを捲起した。クリステー氏自身の發表によれば新戰車は重量僅か四噸の超輕量戰車だが裝甲板の厚み半吋、三吋砲一門と操縦士二人をとう載して時速六十哩（無限軌道の場合）乃至九十哩（車輪の場合）を出し得ると云ふ頗る優秀なものである。馬力は三百馬力の飛行機の下部に取付けられ、其の翼幅は二十五呎、胴体は長さ二十呎、高さ八呎、重量は二千ポンドで、操縦士は胴体の前部に坐し、後部に機關銃を備へ、胴体の上部には、特種の鈎を追慕し奉る事は絶對不可能事にして、國体明徴の叫ばれつゝある今日實に看過す可らざる重大問題と云はざるべからず。茲に於て我國體會は政府並に貴衆兩院に具申し遞信省に奮ゾク院議員に左の如き激動を調和する仕組である其の成行きを思れてゐる。

大島を追はれ沖縄で執拗な布教

○○○○スパイの躍動に縣民の怒り爆發す

【東京發】東亞の盟主として世界平和の大理想に向つて邁進する帝國南方の守りを負ふて起つ、沖縄の軍事秘密を窺ひ暗中飛躍する國際スパイの急先鋒○○○宣教師放逐の燎火は漸く熾烈になつてきた、奄美大島々民が始めて○○○教は日本精神の破壞をもつて、その目的としてゐる邪教であることを覺つて、排撃の第一聲をあげたのは昭和四年五月であつた、爾來○○○教の執ようなる潜行運動は續けられ五千に余る狂信者を獲得し、非國家的危險思想を普及し、あまつさへ熾んに奄美大島の

要塞 地帶の機密を探査し英國に賣込みをなしてゐた事實が判明し、大島の愛國の士はけつ然起つて之れが驅逐運動を起した、不逞なる彼等宣教師をして活動の余地なからしめ國家の危急を未然に防止することに成功したが、大島において暗躍し放逐された不逞スパイ宣教師の一味が數ケ年前より沖縄に入り込み多額の運動費を使ひ、縣内の狂信者を狩り集めそれに反國家思想を吹き込み、のみならず國體を冒瀆する不敬の言辭を弄するなど、同時に縣内重要地帶の秘密撮影その他軍事上の秘密を探査してゐる事實が白日の下に暴露され、このまゝ、放逐せんか、狂信者は益々その數を増加しスパイ宣教師をして活動の範圍をひろめ一朝有事の際は軍事上多大の支障を來すおそれなしとせず、同縣

國防 研究會有志の發起で○○○宣教師縣外放逐の猛運動と化した、この聲は、まさに燎原の火の如く全縣にみなぎり七十万縣民の怒濤のごとき邪教放逐の輿論となり、去る六月一日那覇市公會堂において縣民大會は愛國民衆五千の參集を得て開催されたが、この大會は完全に縣外放逐の決議となり可決された決議要項を携へた代表者十二名は同市の○○○教會を訪ひ宣教師に面せつ同地引揚げを要求して、決議文を手交し○○○は鹿兒島○○長の命をまち退去することを約した、尚同地○○○教會堂は家主から立退きを迫られ那覇市内の家主は一致して○○○宣教師及信者にたいする拒否同盟をむすび○○○教の撲滅信者の轉向を期してゐたが、越えて五日○○○

宣教 師は○○長よりの命なりといひ「平和のために退去する」といふ捨てぜりふを殘して退去した

決議

吾等は皇國の非常重大時局に方り斷乎として左記要項を實現し以て暗躍するスパイを絶滅し、誓つて南西國防の安固を期す

要項

第一○○○宣教師の縣外放逐

第二容疑外人の排斥

第三○○○信者の轉向

因に放逐された宣教師は日本の國體の尊厳すらも平然として冒瀆した說き方をするなど、然も彼等宣教師の正體が殆んど現役將校か豫後備將校か、ともかく軍人出身にきまつて居るが、軍人の多い○○○宣教師、その裏にどんな計畫がひそんでゐるか凡その想像もつかう、陽に博愛をもつてカモフラージし、陰にスパイ行爲を敢てなしつゝあるは斷じて許容さるべきでないと言はれてゐる

國體館建設趣旨

各要路に呼びかける

特別議會を終へたる舊國會議事堂跡へ、國体館を建設なし、廿四日には各國團体中央及び東京府教化團体聯合會衆議院議員に廿五日には貴ゾク院議員に左の如き趣旨の請願書を提出し次で遞信大臣にも新遷信省を他へ建築され度き旨の請願をなし、廿四日には各國團体中央及び東京府教化團体聯合會衆議院議員に廿五日には貴ゾク院議員に左の如き趣旨の請願書を提出し次で

退社

近藤眞弓

右去月三十日限り退社致し候につき爾今本社と關係無之候

昭和十一年七月卅日

南米新報社

セントラル線の旅　とし子

聳え立つ山亦山の谷あひに人の住むらし草屋根の見ゆ

△切株に足場求めつ坪ほどの畑うつひとに涙覺ほゆ

△行く雲の影落し過る牧場やたゞに薄の穗ぞうちゆれて

△健かな地の兆とふバラナ松此處其處に見ゆ住むによろしき

△曲る度冷やりとしつ、絶壁を我が自動車はひた走り行く

△その昔に釣たれしとふうたびとの賞でしこの川リオバライーバ（詩人ベネヂット・サンバイオをしのびて）

△かくれては亦現はれつうねらひて流れ行く川懷しの川

△土埃浴びせて走る自動車を追ひ越す利那の快よさかな

優美なる箱入りにして二十三種類の薬品の配合は、當研究所獨特考案のものなり

明朗な生活は健康により
いつも明るい生活の爲めに
家庭常備藥箱の御用意を

定價七拾ミルレース也
荷造り送料共

發賣製造元
大河内藥學化研究所

安瀨
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL 300
ARAÇATUBA N.O.B.

安瀨商會

本店　アラサツーバ市
事務所　精米所　珈琲倉庫
電話五四　郵函三〇〇
支店　アグアリンパ
内外雜貨　食料品
珈琲　フバ工場
支店　ヴァルバライソ
精米所　郵函一

CASA HAMAOKA

濱岡商店

聖市中央メルカード前
郵函九九三

原始農は去つた……現今農業界の尖端を行く
には先づ肥料使用にあり

棉作用　A一トン　五百ミル
バタ、用　A一トン　四百五十ミル
トマト用　A一トン　五百五十ミル
蔬菜用　A一トン　五百ミル
B一トン　四百七十ミル
B一トン　四百八十ミル
B一トン　四百三十ミル

配合肥料
其他有機質及化學肥料
内外農業用藥品一切

清潔
丁寧
便利

惠比須旅館

館主　吉村國光
アラサツーバ市
電話二四
郵函二〇八

當市にてお泊りの節は
おやすみ心地好く靜かで
汽車や乗合に便利な……

CASA SUGAYAMA

百貨商卸小賣

聖市ピネーロス・アルコベルデ街三四二番

菅山本店

電話　八一二六八一
郵函　二七七五

支店所在地

ノロエステ線　リンス
ノロエステ線　アラサツーバ
仝　フルタール
仝　チエテ移住地市街地
仝　カフエーランヂヤ シアンテンブレ市街地
パウリスタ線　マリリア
パウリスタ線　ポンペーア
ソロカバナ線　プレシデンテ プルデンテ

イー蒸熱電氣治療機
伯國發賣元

野一色商會

聖市
郵函四六五
電話二一八七五四

NOISHIKI & CIA
Rua Anchiete No. 4 - 4 and.
Caixa, 465 - Fone 2-8754
EDIFICIO SULACAP
S. PAULO

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S. Paulo
Tel. 7-1614

NAMBEI SHIMPO

Director J. V. França Proprietario João Urayama

S. Paulo, 30 de Julho de 1936

青年の壇上

日本精神に立脚して百年の計を樹てよ

リンス青年雄辯大會にて　西澤榮君

人類史を太古に閲し見るに今より約千數百年前彼のユダヤ民ぞくの敎祖モーゼは民ぞくの危機を叫び多數のユダヤ民ぞくを率ゐてカナンなる北エジプトに移住したのであります　彼等は此處に於て敎令と共にユダヤ民ぞく文化の建設に盡力したが　彼等のあの固陋頑迷な風俗習慣と保守退嬰なる民ぞく精神とは當時燗漫たる文明の花咲くナイル河畔には住み得べくもなく　遂に彼等の植民事業は失敗に歸し　祖國ユダヤは當時精鋭無比なるローマ軍勢の鐵蹄に蹂りんせられて再び起つこと能はざる滅亡の深淵に沈淪してしまつたのであります

諸君今や在伯日本民ぞくの消長を見るに先きに移民二分割限案の劍肘を受け今亦た茲に日々新聞紙上を飾るもの彼の兇暴無頼にして排日の總帥を以て自ら任ずるアルベルト　トーレス協會の毒舌は民ぞくの輿論を喚起しつゝあるのであります（中略）

全世界古今を通じて見るに何れの國にもその國をして指導する精神がある　而してその精神を把握する者は國家構成をなせる民ぞくである　即ち彼の大英帝國今日をなし　全世界に於てユニオンジヤツクの旗翻々とひるがへる處　太陽沒せずと豪語せる　彼の英帝國移植民精神　或はアメリカモンロー主義に據り今日の盛大を來たした彼の北米合衆國民ぞく精神（中略）

近くは戰後疲弊の極に依り恐るべき滅亡の深淵に沈論せんとした母國ドイツを泰山の安きに置いた彼のゼルマニヤ民ぞく精神等いづれにしても國家を興隆に　民ぞくの安寧福祉を計るばその國をして指導する精神　國民精神の振作擴張に依る事は今更茲に贅言する迄もないのである（中略）

長れ多くも敎育勅語に『吾カ臣民克ク忠ニ　克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々其ノ美ヲ濟セルハ是レ吾カ國体ノ精華ニシテ敎育ノ淵源亦實ニ茲ニ存ス』と

即ち吾が日本民ぞく精神なるものは遠く大古建國の昔より今日に至るまで（中略）

私は斯の民ぞく精神なるものを强く心に意識するものは先年彼の上海事變に於て雄々しくも爆だん を抱いて鐵條網の花と散つた彼の爆だん三勇士の壯烈なる戰死は全世界を戰慄せしめた戰爭とは一國民ぞくと他國民ぞくとの爭鬪であり民ぞく精神お互の優劣のスコアボールドであります（中略）

雄々しくも爆だんを抱いて鐵條網の花と散つた　これぞ全世界に高らかに誇る日本民ぞく精神である

當ブラジル國に於てはこの三勇士精神をして全ブラジル民衆に涵養せしめんが爲めに今や三勇士シガーロが賣出され全ブラジル民ぞくの口にされて居りますことは吾々在伯日本人として最も誇とする處である

私は事變直後東京國技館に開催せられたる展覽會に於て三勇士の一人なる江下傳長の勞働衣を拜見した時に自ら頭が下つたのでありました　彼れ江下ご長は一介のカマラーダとして家計の補助をしてゐたのである　吾々日本民ぞくの五体にはカマラーダであり乍ら烈々たる愛國の至情に燃え　綿々たる家ぞく愛が泉の如くに湧いてゐるのである（中略）

要するに我々日本人精神なるものは家ぞく主義であり　絶對に家ぞくを破壞しては不可ないのである

今日に於て彼のアルベルトトーレス協會が　我々日本移民を非難し　排他して攻擊するのは　我々日本人精神の認識不足である　彼トーレス協會はブラジル國家を損ふ狂暴無頼の徒黨にらあざるか？　或は烈々愛國の至情に燃ゆるけつ社なりとは言へ　吾々日本人精神なるものは　家ぞく主義に基く精神であり　良く一家を齊へ　一國を治め　漢學の書物をひもといて見るに修身　齊家　治國　平天下（中略）

然し乍ら彼れアルベルトトーレス協會の傍若無人の排日も我々在伯日本民ぞく亦他山の石として心の玉を磨き須らく我が民ぞく精神に立脚し子孫百年安樂永住の計を樹つべきである

諸君　今日に於て全世界人類文化を滔々として風靡する處の日本文化の今日を築きしは何人もそのかみ上古に於て彼の外來移民歸化人の恩惠に據らずと誰れが言はうか

即ち人皇第二十六代繼體天皇の御代に於て阿知之主然りついで而うして彼博士王仁然り　彼の機織の匠とし秦の始皇帝の後裔弓月之君然り　僧曇徴亦然り

斯く思ふ時我が移民の歸化人としてブラジル文明に貢獻しブラジル國家社會の經綸を行ふの處翼々たりし排日の聲も燦爛とかゞやく太陽の前に消散する一片朝露の如きものであると信ずるのである

さらば親愛なる滿堂の諸君よ　全世界に誇る日本民ぞく精神の旗色翻々とひるがへし　世界億兆全人類をして率ゐて起つ者は　そは目醒め初めた民ぞく愛の純情に燃ゆる卿等青年にして起たずんば光榮ある吾が日本移民三十年の民ぞく史や如何に（拍手）

幕末の志士を語る

川邊左治衛門

世汚隘なきにあらず　正氣時に光を放つ——と薩田東湖はいつた　正氣は永遠に失はれないであらう　私心なく　私慾なく　國を思ひ　大義のために蹶起した人々の肉體は滅びやうとも　その精神は志を同じうする人々に生きる

朝廷を活ける統治權の源泉とせず　あくまでも虚器を擁させ給ふものとして積極的に朝權を無視する政策を敢てした幕府專制政治復舊の權化　井伊直弼を斬つて爲政者の覺醒を促した櫻田義擧烈士の精神は　坂下の義士に復活した

櫻田烈士の行爲自體には兎角の意見もあらう　然もその心事にいたつては何人も　日本人である以上異存はあるまい　警鐘の亂打にも拘はらず　改新はみられぬ　その心事を吐露したともいふべき斬奸書は握り潰され　彼等の意圖は踏躪られ　大老井伊の懷刀ともいふべき安藤對馬守信正が幕閣の筆頭となつて更に辣腕を振つた　その鬱屈するところ　正氣は新たなる義擧となつたのである

坂下の義擧は　不幸その志を遂げ得なかつたとはいへ權臣跡を斂め海内の士氣ために振起した點では　櫻田の義擧に優るとも劣らぬ斬奸趣意書が廣く讃され　そこに躍動した精神が　行動と相俟つて人々を啓發したからであるとみる事が出來やう　その草案の任に當つたのが　川邊佐治衛門である　時の尊攘學者大橋訥庵に師事して居た彼　草稿をまとめて訥庵の敎示を受けやうと稿を急いだ

申年三月　赤心報國のやから御大老井伊掃部頭殿を斬殺に及候事　毛頭幕府に對し異心を挾み候儀に之なく掃部頭殿は執政以來自己の權威をのみ振ひ　天朝を蔑如し奉り　只管に夷狄を恐怖致候心情より　慨慨忠直の義士を　惡み一己の威力を示さんがために專ら奸謀を相廻し候儀　實に神州の罪人に御坐候處　右の奸臣を斬り候はゞ自然幕府に於て御悔心も出來らせられ　向後大朝を尊び夷狄を惡み國家の安危人心の向背に御心付させらる事もこれ有るべくと存込身命を投うち候て　斬殺に及處候　其後一向御悔心の御模樣も相見え申さず　愈々暴政の筋にのみ成行候事　幕府の御役人一同の罪には候へ共　畢竟は御老中安藤對馬守殿第一の罪魁と申すべく候一氣にこゝまで書いた

これから對馬守の罪惡を數へねばならぬ

斯うした事が國家を危くするといふ事を具體的に國民に示す要がある

彼は堂上方に正志の御方があれば　種々口實を設けて退け　天朝をも同腹の小人のみとしやうとしてゐる皇族御親族の事も奸謀をもつて奪ひ奉つたも同樣だ　更に和學者へ申付け　廢帝の古例を調べさせた始末　その裏にひそむ惡逆をも書かねばなるまい　數へる邊もないこれ等の事を如何配列し　如何に表現しやう　二字書き　一字消し　紙は黑く塗りつぶされて漸くそれも書いた　その外に——

『そうだ　宗敎思想戰術による夷狄の侵略に氣付かず皇國の形勢を彼等に敎へ日本沿海測量を許した國賊的行爲がある』考へるだに熱血はたぎる　筆は滿身を支へて走る……對馬守存命にも候はゞ　數年を出ずして　我國神聖の道を廢し邪蘇の邪敎を奉じて君臣父子の大倫を忘れ　利慾を尊び候筋のみに陷り外夷同樣禽獸の群と相成候事疑ひなし　徵臣共痛哭流涕大息の余り余義なく奸邪の小人を斬殺せしめ　上は天朝を安じ奉り　下は國中の万民共夷狄と成果と候ころの禍を防ぎ候義に御座候　毛頭公邊へ對し奉り　異心を存じ候儀にはこれなく　願はくば此の後の處井伊　安藤二奸の遺轍を御改革遊ばされ外夷を攘撲し　叡慮を慰め遊ばされ　万民の困窮を御救ひ遊ばされ候て　眞實に征夷大將軍の御職任を御勤め遊ばされ候樣仕り度候……

はたと運ぶ筆は止つて佐治衛門の目は　虚空をさぐる　人生古より誰か死なからん丹心を留取して汗青を照さん　憂國の志士文天祥の詩が浮ぶの趣意書も　歴史の一頁となつて後世の人々を導く力がなければならぬ　皇國の本義を明かにすると共にわれ等の所見を以て結ばう

皇國の俗は　君臣上下の大義を綜じ忠孝節義を守り候御風習に御座候へ共今日幕府の御處置を見受け候はゞ　忠臣義士のやから一人も身命を投うち候者これある間敷候　何卒御勘考遊ばされ　傲慢無禮の外夷を疎斥し　神州の御國體も幕府の御威光も相立ち大小の士民迄も　一心合體仕り候て尊皇攘夷の大綱を正し　君臣上下の義を明かにし天下と死生を俱に致候樣御處置希度　是即ち臣等身命を投うち奸邪を誅戮し　幕府要路の諸有司に願願慈訴する處の微忠に御座候　恐惶謹言

脱稿した

多少は大橋先生の手が入らうとも　殆んど同文のものが御國の人々に——意義ある文章を書きあげた幸福感をしみじみと味つた

決行の日は早められた　大橋訥庵が捕えられ　事體は急を告げたからだ

文久二年正月十五日

坂下門外に斬奸趣意書を懷中に潜伏を誓つた同志僅かに七人　平山兵介　小田彦三郎　黑澤五郎　高畑總次郎　川本杜太郎　河野顯三と川邊佐治衛門である

藩を渡つて凍えつく風も　忠に熱した身にはしみぬ　濕端にちつと同志の姿をさぐる佐治衛門は氣が氣でない

『早過ぎたか』

歩を轉じて數町——

『おッ　如何した？』

商人體の男が蹲つて呻いてゐる　苦しさうに腹をおさへて答へない

『腹痛か？』印籠に手をかけて　うつむく途端……

『御用！』

パッと手首に捕縄が絡む

『む　無體なッ』

と——銃聲一發　二發……

失策つた！同志が——氣はせく　捕縄は張るなれた捕吏は捕縄を手手繰つて　ぢりぢりッと迫る——

『エイッ』當て込んで一目散に坂下門へ

『無念……安藤を逃した斬りつけたが……け　警固嚴重……あ　あとを』

佐治衛門の腕のなかで平山兵介の頭がぐにやりとした　筋肉のゆるんだ腕が垂れる

『兵介！　口を利いてくれ！　兵介！同志はみんな死んでしまつた　無念さうに坂下門の義士は六人だつた　俺は——　佐治衛門は蒼ざめて無言だつた　半蟒者　六つの死骸……目を閉ぢても殘像は殘る……斬奸趣意書『さうだ』飛びつくやうに死體の間を走つて懷中を探つたが斬奸書はない——安藤の家臣が持つて行つたのだ　このまゝでは櫻田義擧の時と同じやうに然るべき人物に——毛利邸は近い　毛利邸には有備館がある　有備館には桂小五郎がゐる　彼ならきつとさう思ふのである

有備館道場に一人坐つて佐治衛門は　いま目覺しやうとして　心は平靜である　桂さんが引受けてくれた思ひ殘す事はない——そして自刄した　年三十一　安藤家でいん滅してしまつた管の斬奸趣意書は桂小五郎の手で廣く配布され　覺醒へ　維新への楔となつて大きな役割を演じた　安藤對馬守は遂に失脚した

浮つかり手が出せぬ

人民からの贈物

現職の官吏に嚴しい御法度

役德の道を完全に絶つた

【東京特信】近年帝國官吏が人民と結託して色々な名目手段で收賄する不祥事件が國民大衆の前に暴露する一方、政府は必死になつて官規肅振を叫んでゐる折柄官吏の贈收賄に關する嚴しい新判例が此の程大審院から下された、事件は元岡山運輸事務所長間坂繁四郎氏（五九）と元岡山驛助役片山榮吉氏とにかゝる二つの瀆職事件で、片山氏は昭和七年九月昔の同僚である小泉壽太郎と云ふ人からその息子猛夫を鐵道に入れてくれと懇願され、自分が助役としてゐる岡山驛の驛手にしてやつたところ、その後猛夫の母が就職のお禮として金三十圓を持つて來たのを受け取つたのが發覺して收賄罪に問はれたもの、又間坂氏は岡山驛構内の辨當立賣業合資會社三好野本店支配人竹原源太郎から七百圓の公債證書を歳暮名儀で收受したものであるが、兩名は一二審の有罪判決に服さず片山辯護士は自分は謝禮を受け取つて小泉の息子を驛手に入れてやつたものでない、そもゝ〳〵瀆職の罪は

財物　の收受によつて公正なる職務の執行を左右するものを罰するのが趣旨であるから、後日に於て受け取つたとてこれを罰すべきでない。

棄却　し、之を新判例として官吏が御用商人や請負業者その他と結託して職務を左右し罪を免れんが爲に其時は謝禮をうけず、潔白を装ひ、後に至つてから等の立法例を見ても職務行爲が不當に行はれた後而も他に轉任してから贈物をうけたとて何等公務の公正を害する恐れはないではないか

と抗辯して上告したが大審院刑事一部泉二裁判長は公務員がその職務に關し他の請託を容れ後にその謝禮をうくる時は、例へそれが他に轉任轉職した後に於て收受したりとするも收賄罪を免れずとして上告を棄却した。

●飼猿に咬まる

【リオ發】當市在住著名な陸軍少佐アグネラーザ氏はかねてから家庭の中に一疋の大猿を飼養して色々な藝を仕込んでゐたがある朝入浴せんと自家浴室へ湯上り衣を着て這入らんとした刹那氏が肌にまとふて居た湯上りの衣柄が赤色でハデであつたゝめ猿公の怒りにふれて引つ掴かれ全身大怪我をして病院に送られた

●活き不動樣が悲鳴

本月廿七日朝イタベセリカ在住ベネザタ女は夫婦喧嘩の末全身アルコールを打つかけ火をつけたが苦しさの余り盜悲鳴を揚げて助けを呼んだが生命危篤だと

南洋の深海に龍宮城

海底の寶庫發見

南洋漁業の第一線に躍り出た南興水産ではかねてから南洋の深海に無盡藏と目せらる、珊ご採取の計畫を立て過日來比島列島一帶に亘る深海を調査中のところアグリガンを中心とする一帶に夥しい珊ご樹のある事が發見せられたので愈々本格的の大調査に着手する事となり、このほどサイパン着の泰安丸で珊ご網二十段を取り寄せたが更にトラックより腕利きの珊ご採取夫數名を呼び寄せて第三南興丸を調査船として約三ヶ月に亘つて比島列島一帶の海底を調査する事に決定したが、これに依つて從來知られざるなぞとせられてゐた南洋深海の寶庫の姿は天日の下に報告されるであらうと云ふ事である。

さつと約束のお禮を受取ると云ふ手は屢々用ひられる常套手段であるが今後はこの判例によつて完全にこの逃れ道は斷たれたわけだ

聖市グローリア街三五二
電話二一六八四八
淺倉齒科醫院
Rua da Gloria 352
S.Paulo
(Largo do S.Paulo)

自午前七時　至午後九時
岡山齒科
聖市コンデド
ビニヤール街一三五
電話二一六〇三七

西洋洗濯部
男女洋裁部
染色部
小林
聖市サンヂョアキン街四三七
電話七一三七五五

CASA DIAS
カーザ　ディアス
高橋善七
變更線
グアラ、ベス町

内外藥品
調劑正確
日本藥局
宮城善昌
アラサツーパ市
プリンセーザ　イザベル（シネマ館隣り）

HOTEL AOKI
Rua Joao Pessoa 2-12
BAURU
バール　玉突
青木旅館
バウルー驛前

菊地醬油釀造元
菊地鶴吉
アラサツーパ市
郵函　二〇八

Hotel Aracatuba
アラサツーパ旅館
館主　平井八十衛
郵函　二〇八

支局開設
今回本社ノロエステ支局をリンス市に設置致し中村健兒をして專ら其の業務に當らせ申すべく候
七月十日
南米新報社
南米新報社
ノロエステ支局
リンス市　郵函二〇三番

富田家
聖市コンセレイロフルタード街三七
電話二一六七六七

Pensao Ypiranga
與那嶺仁五郎
Rua de Triumpho 254
S. Paulo

齒科
萩原
聖市ルアバヂエー二七（二階）
新メルカード前通り

電氣應用寫場
肖像寫眞
夜間出張
寫眞術一般
額縁製作
ニツトー寫眞館
館主　新田白陽
肖像部　伊東信雄
（肖像寫眞書月賦式ニテ調製）ベーラクルース町

目種
調刻ーランマ、置物、印鑑、額縁等
御菓子　落雁、キンカトウ、
木型　ナマモノ、センベイ等、
（其他各種調刻木型に應ジマス）
調刻師
宮川芳水
聖市コンセレーロ
フルタード街一七四

診療　午前九時ヨリ
時間　午後五時マデ
マリリア日伯診療所
助手ドトール　岡崎鶴壽
ドトール　ソーザ、イ、シルバ
ドトール　エドアルド、レーゴ
マリリア市アベニーグ、サンパイオ
（沖縄會左筋向ヒ三四番）
電話　二二七

律法
呼寄歸化諸願書
聖市カルモ街一八番五階七三—七五室
電話二一四三五八　郵函三七三〇番
伯國商學士法大生　座喜味盛德

同仁會地方醫局
醫學士　内田利藤次
プ、プルデンテ市

御料理
富美の家
聖市タバチングーラ街十二番
電話二一一七三一